

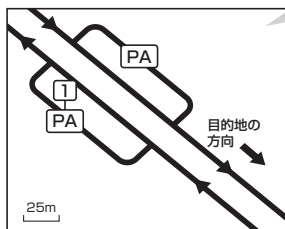
出発地・経由地・目的地の設定について

経由地、目的地の登録のポイント

経由地、目的地は必ず最詳細地図で設定してください。

最詳細地図で設定しなかった場合、次のように設定したい場所とはちがう位置に設定してしまう場合があります。

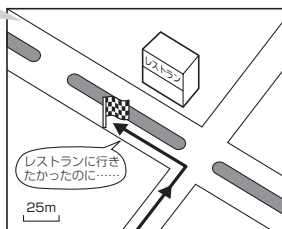
例) 高速道路のPAに経由地を設定した場合



目的地方向と逆のPAに設定され、正しいルートが作れないことがあります。

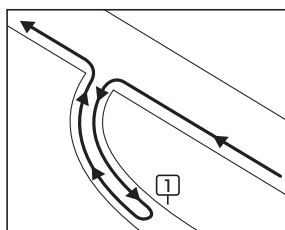
例) 中央分離帯のある一般道路に目的地を設定した場合

最詳細地図で
見てみると…



目的地と逆の車線に設定されたり、遠まわりルートを設定することがあります。

例) 設定したい経由地付近に細街路がある場合



立ち寄りたい地点とは別の道路上に設定され、正しいルートが作れないことがあります。

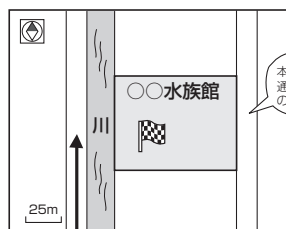
経由地は最詳細地図で目的地方向上にあるPA、車線側に設定してください。

目的地は最詳細地図で、車線などを確認して設定してください。

経由地/目的地は、交差点には設定しないでください。

メニューの検索で施設の地図を探した場合

例) 「施設や名前で地点を探す [50音]」で“○○水族館”の地図を表示し、目的地を登録した場合



本当はこの道を通りたかったのに……

目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

出発地/経由地/目的地のマークは施設上に登録されますが、ルート探索の実際の出発地/経由地/目的地は、登録した地点に一番近い探索データのある道路上の地点となります。このため、意図したルートとはちがうルートが設定される場合があります。

これをさけるには、最詳細地図で、探索データのある道路のうち、好きな道路上(目的地方向の車線側)に登録してください。